

訓練参加住民アンケート集計結果

令和4年度 常陸太田市原子力災害広域避難訓練

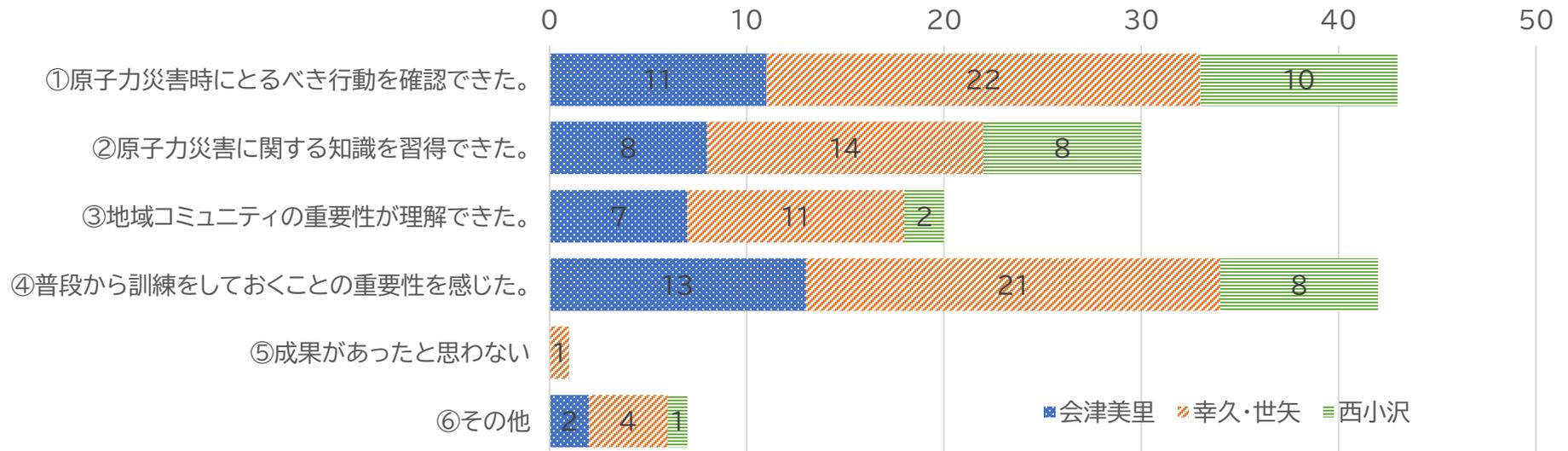
アンケート概要

本アンケートは令和4年度常陸太田市原子力災害広域避難訓練に参加した幸久地区、世矢地区、西小沢地区の市民を対象に実施した。
アンケート数は下記の通り。

- 1 会津美里町避難訓練参加者
18人/18人(100%)
- 2 一時集合場所-仮想避難所避難訓練(幸久地区・世矢地区)
30人/30人(100%)
- 3 屋内退避実習(西小沢地区)
13人/16人(約81%)

アンケート集計結果

1 今回の訓練ではどのような成果があったと思いますか。(複数回答)(訓練参加市民全員対象)



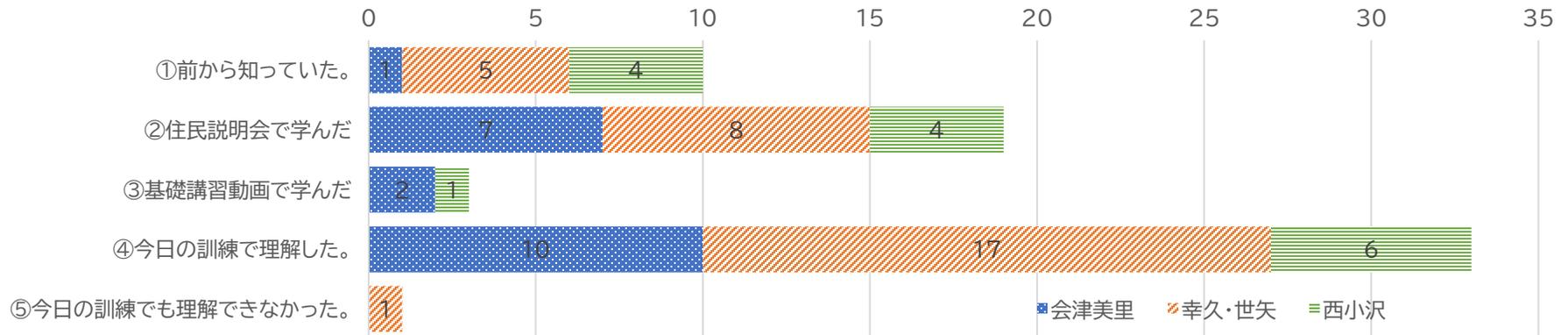
【自由記述】

- ・会津美里町様との連携が図れてよかった。真冬の避難は厳しいですね。
- ・避難地は何力所か決めておくのがベターだと思う。今日のように雪中での行動はなかなか大変なので、事故が一つ起きても対応しやすいところと選択肢が必要と考える。
- ・想定外ということのない事前訓練が必要
- ・原子力の危険性を認識できた。
- ・各家庭で行うチェックシート方式が良かった。
- ・この程度の小規模な避難だから成せたことだが、もっともっと大規模な避難になったとき、又は本番の時は大変なことになります。
- ・JCO事故でさえも、今も後遺症に悩む人がいると聞く。事故があったらすべてが終わり。再稼働はダメである。常陸太田市もなくなってしまう。
- ・基本的行動の一種は理解できたが、この訓練（西小沢地区）はやる必要があったのか。この知識であれば紙を配るだけで十分ではないのか。

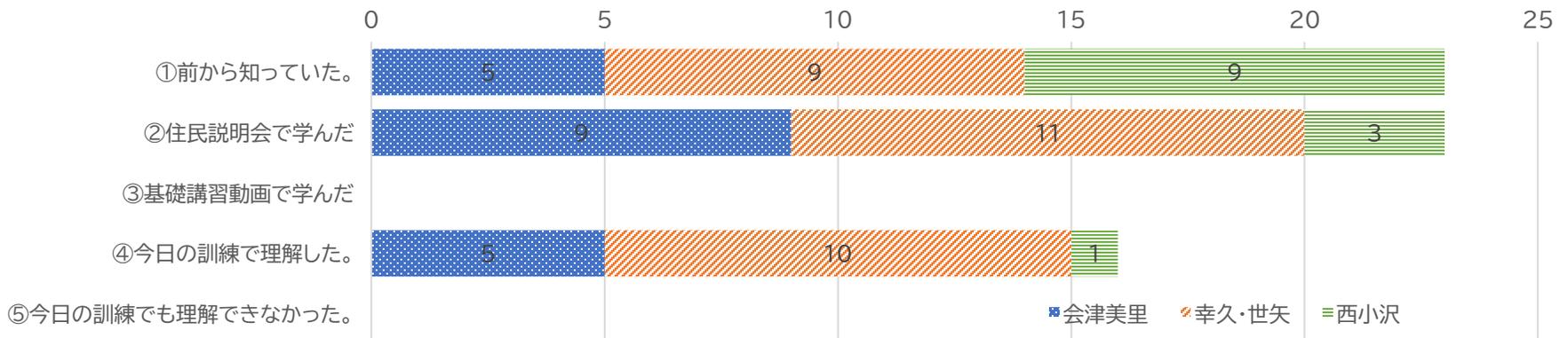
アンケート集計結果

4 避難について

(1)原子力災害における避難の流れは事前に知っていましたか。(複数回答)(訓練参加市民全員対象)



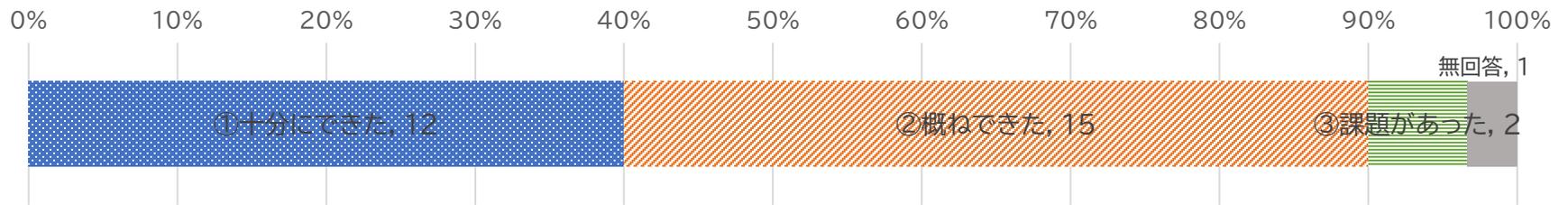
(2)自分の「一時集合場所」及び「避難先市町村」は事前に知っていましたか。(複数回答)(訓練参加市民全員対象)



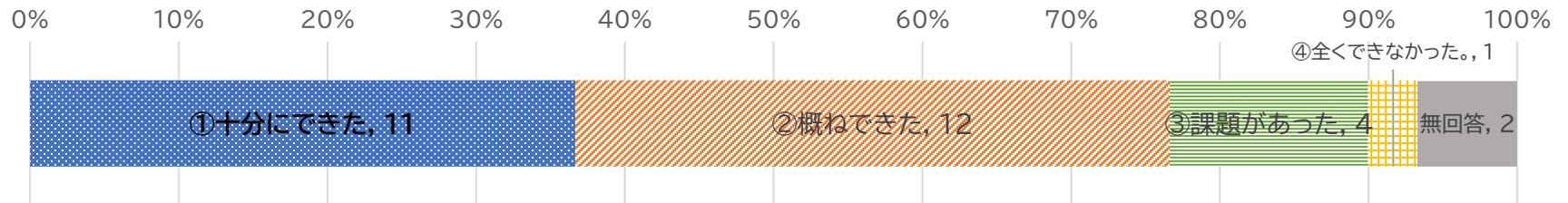
アンケート集計結果

4 避難について

(3) 一時集合場所までの避難はスムーズにできましたか(一時集合場所訓練参加者のみ(幸久・世矢))



(4) 一時集合場所での誘導はわかりやすかったですか。(一時集合場所訓練参加者のみ(幸久・世矢))



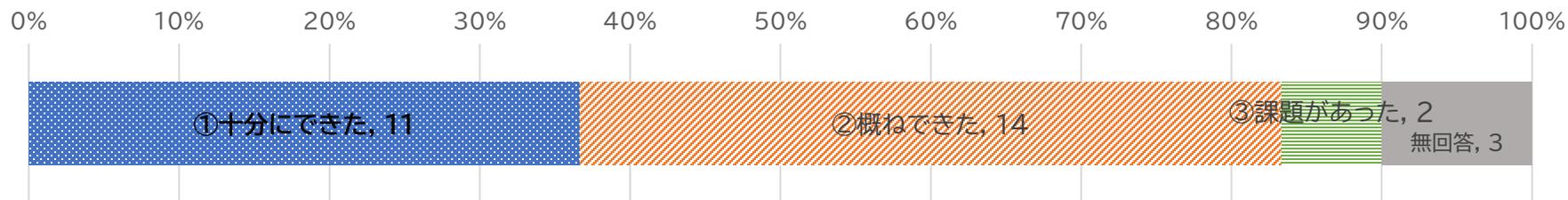
【自由記述】

- ・パニック状態での行動に大変不安
- ・本番を想定するならば出来かねることばかり。課題ばかり。
- ・車での避難だったのでよかったが、車がつかえないときは時間がかかる
- ・要支援者だったのと、予定と少し違って直接避難場所に向かったので、一時集合場所には行かなかった。
- ・事前説明会に参加したが、集合のやり方が明確ではなかった。
- ・担当者の説明がはっきりしない。
- ・担当者の説明がはっきりしない。担当職員の方々も大変だったと思うが、むずかしさが多々あった。
- ・受付の流れが悪かった。測定した体温を記入し、アンケートを渡すと良かった。流れも伝わらなかった。

アンケート集計結果

4 避難について

(5) 仮想避難所(里美文化センター)での誘導はわかりやすかったですか。
(仮想避難所訓練参加者のみ(幸久・世矢))



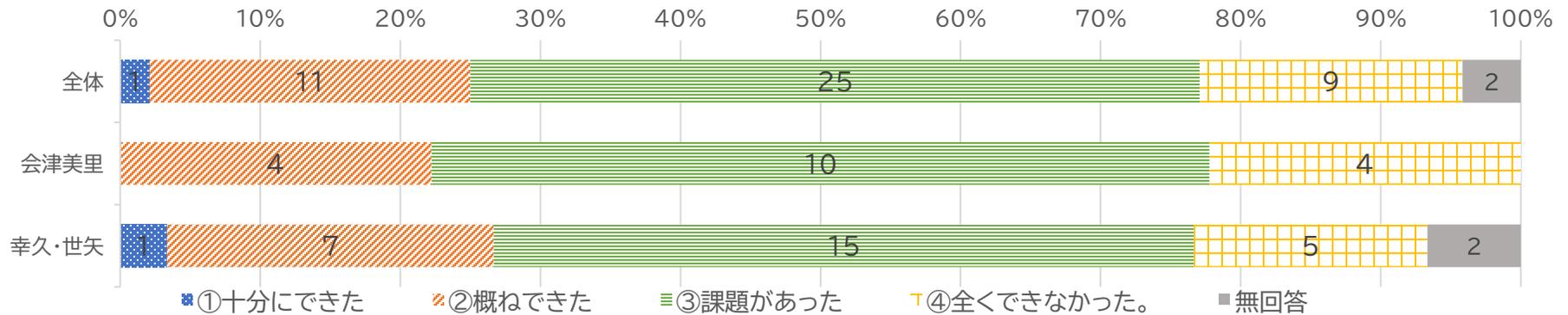
【自由記述】

- ・バスなので特に感じない
- ・短かったので
- ・「2階へはこちらです」のみでよくわからなかった。資料や線量計の説明が全くなかった。

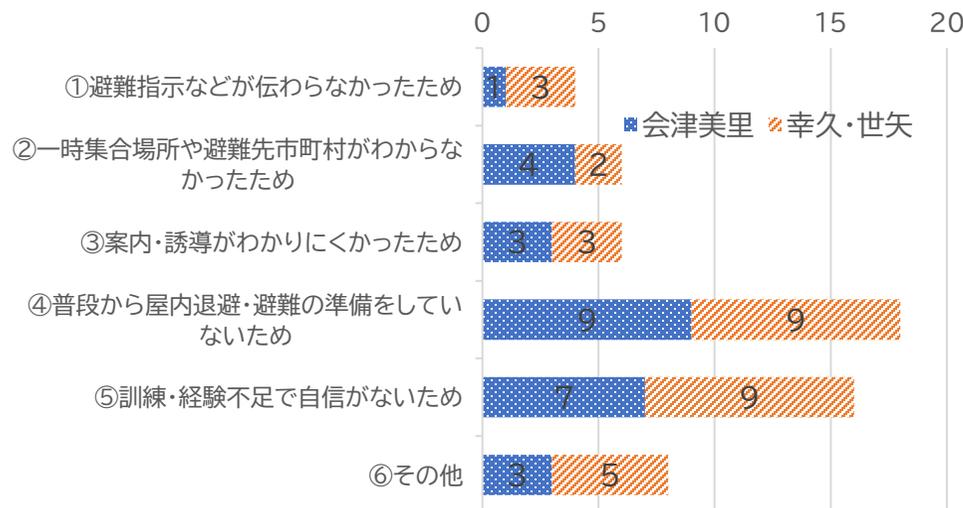
アンケート集計結果

4 避難について

(6) 今回の訓練成果から、実際の原子力災害時に迅速に避難できると思いますか。
(仮想避難所訓練、会津美里町避難訓練参加者のみ)



迅速に避難できないと思う理由

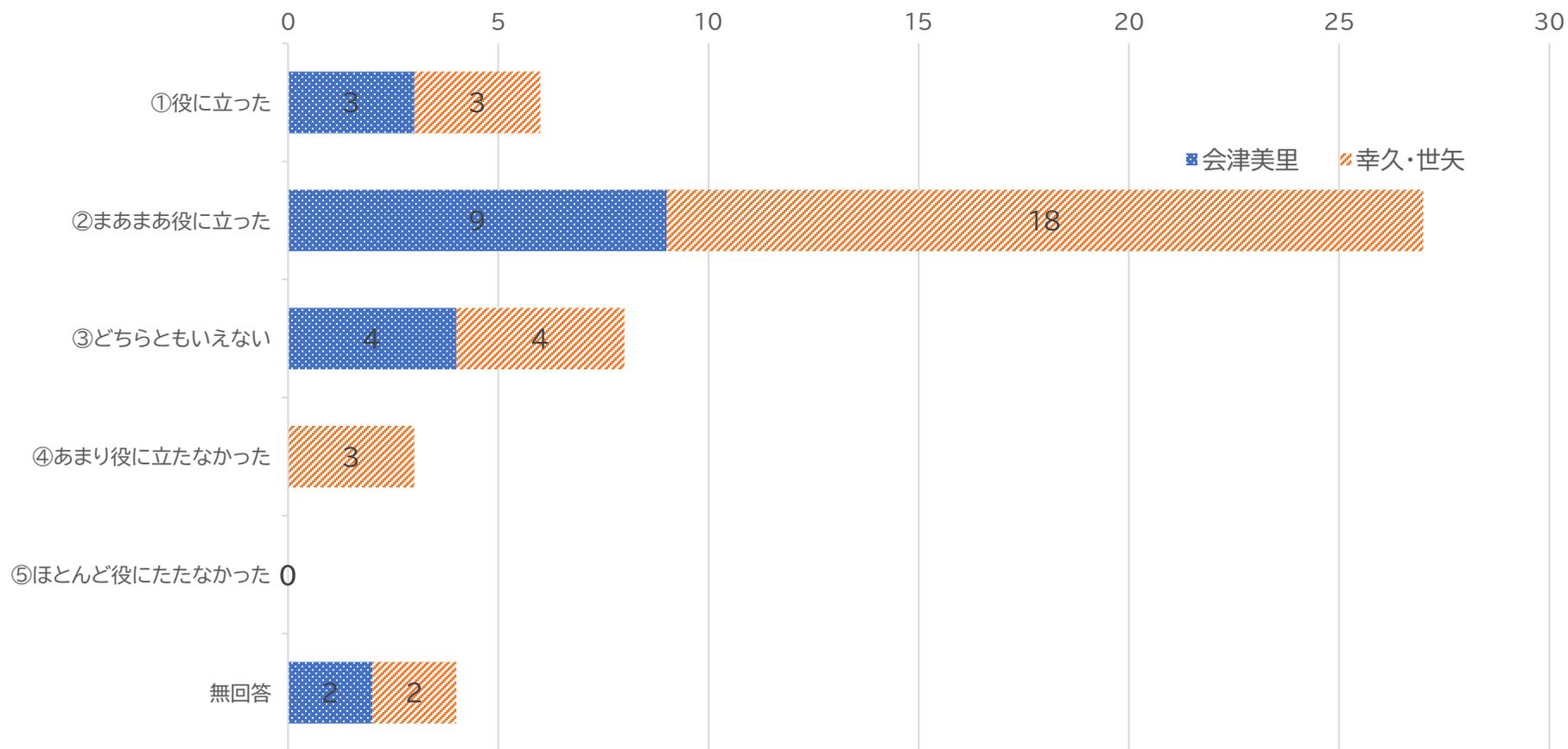


【自由記述】

- ・原発事故は絶対にはないとは言えないが、実際の避難規模はどこまで考えているのか（30km県内の全住民か）
- ・各地区の避難準備ができていないと思います。
- ・指示場所以外の地域に避難、知人の家など
- ・冷静に対処できるか不安が残るため。
- ・どのような時間帯で事故が起こるかわからない。そして市で避難勧告をいつ出すかもわからない状況のため。
- ・一度に住民が動くとなると、渋滞や身体障害者の対策等、市民全体の混雑をさけた、スムーズな対応は難しい気がする。
- ・多数の人の場合は混乱する。
- ・多くの人々が安全に避難できないため。
- ・誰も事故の情報を知ったら指示前に避難すると思う。
- ・避難指示が出ても家の周りの放射能がどのくらいあるか不安。

アンケート集計結果

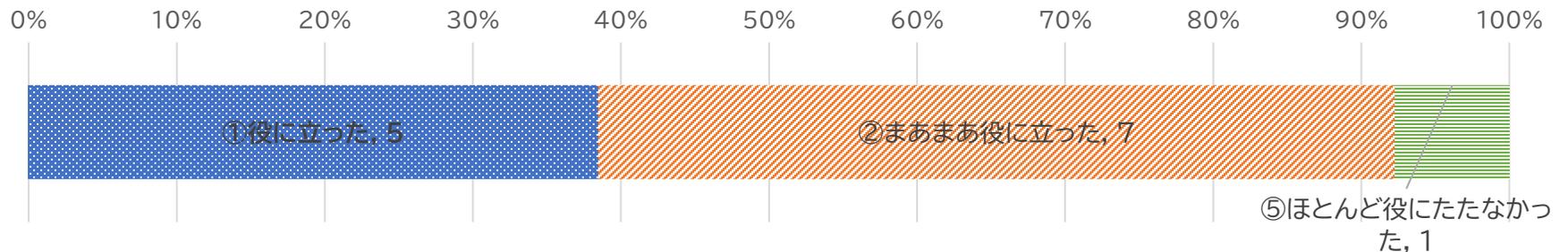
5 仮想避難所もしくはバス車内で実施された防災講話は役に立ちましたか。 (仮想避難所訓練、会津美里町避難訓練参加者のみ)



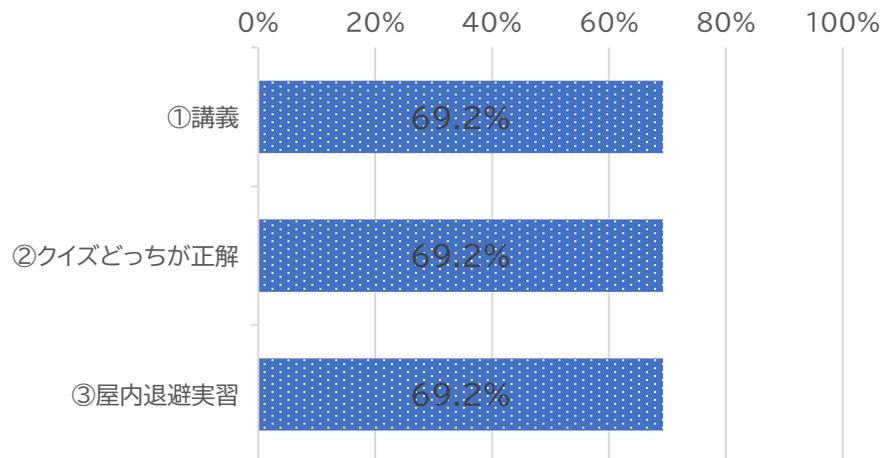
アンケート集計結果

6 屋内退避実習について

(1) 屋内退避実習は役に立ちましたか(屋内退避実習受講者のみ(西小沢地区))



(2) 理解しやすかった実習全てにチェックしてください。



(3) 原子力防災について知りたいことはありますか

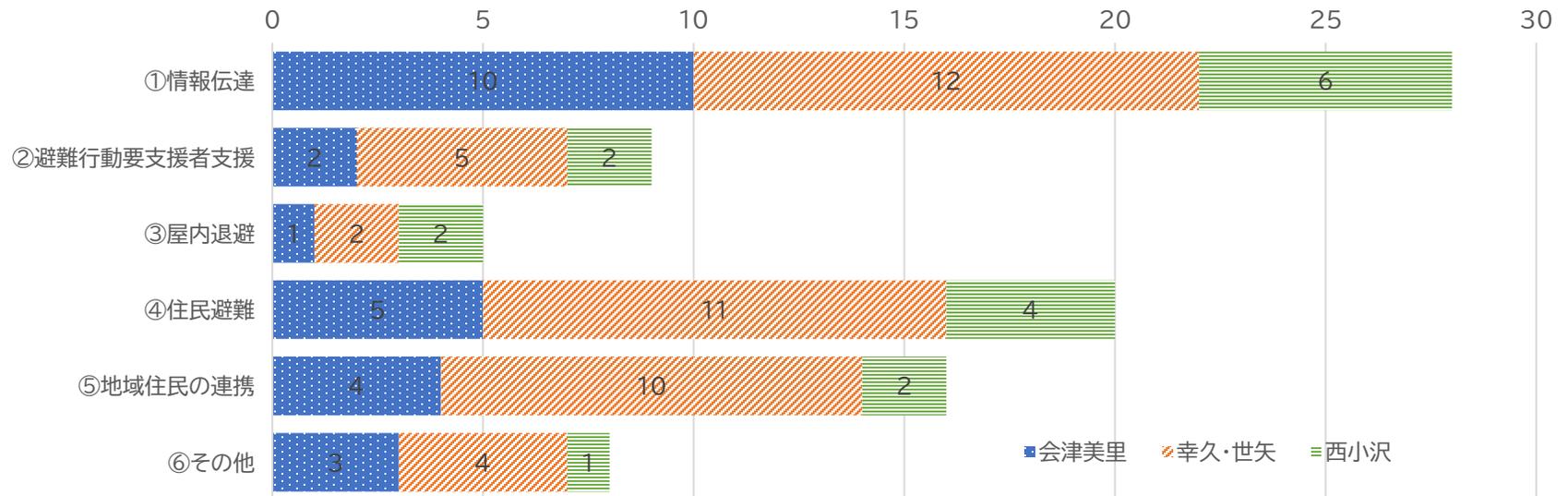
【自由記述】

- ・ 町内住民への訓練も必要
- ・ 防災について。住民説明会が必要
- ・ すべてが中途半端。どうせやるならもう少し実のある内容にしてほしい。

アンケート集計結果

7 全般

(1)本訓練を通じ、今後解決すべき課題として一番重要と考えるものを挙げてください。(複数回答)



【自由記述】

- ・個人移動した場合のマニュアル（避難先の駐車場や汚染検査）
- ・訓練規模の拡大が必要だと思います。（地域等）
- ・各地区の要支援者の避難を誰が行うのか。
- ・車の移動、指示の明確化
- ・近くの者同士が連携して対応しようという意識の向上をどうするか。
- ・防災行政無線とスマホのメール以外はあまり機能していないようだった。広報車は聞こえなかった。
- ・予期せぬ日、時、天候に対する対応に不安多し
- ・各家庭に線量計を配るべきだ。
- ・一部時間がかかりすぎている。
- ・遠地の避難所へ移動する際の移動手段（燃料、トイレ、渋滞）

アンケート集計結果

7 全般

(1) 今後再び本訓練に参加する機会があった場合、どのような訓練内容があればいいと考えますか。

【自由記述】

- ・避難するにあたり要支援者の支援について
- ・移動する避難者の人数を増やす。
- ・集団での避難においてバスの手配は100%可能ですか。
- ・リーダー研修
- ・訓練は本番ではないので、本番を逆算しての訓練は不可能。従って回数をまめに行い、少しでも本番時に役立つようにすること。
- ・自主防災会との連携訓練
- ・河川氾濫に対する指導
- ・ペットとの同行避難訓練
- ・要支援者が多数いるときの避難方法（高齢者が多くなるため）
- ・一定地域の全員を避難させること。代表ではなく1000人、2000人のすべての住民の移動
- ・もっと流れを分かるように
- ・事前の予告なしでの訓練が必要である。（期間のみ提示）
- ・荷物を持つての避難
- ・避難場所への手順（道路等も含めて）
- ・多数参加型があればと思う。
- ・ペット同行避難訓練の実施
- ・実習、ワークショップは時間をかけて。
- ・できるだけ多くの人に参加しての住民避難訓練
- ・サーバイメーターの取り扱い訓練 ・除染作業方法

アンケート集計結果

7 全般

(2)その他、本訓練に参加されての感想や要望等をお書きください。

【自由記述】

- ・実際の災害時には情報伝達をどうするか。また、市民の方々が避難するにあたり、どこにしたらいいのかがあまり周知されていないように感じる。
- ・雪の降らない地域からすると、冬場の避難はきびしい
- ・会津美里町避難について、道路がわかりずらく、冬場はスタッドレス等必要なため、個人での移動は難しいと思う。
- ・市内でも地区によっては避難場所が異なるので、避難先（会津美里町だけではなく）市町村との連携が重要。
- ・講師の先生は実際に原発事故があっても避難せず屋内退避すると言っていたが、住民に対して風向き等の情報の周知及び指示が必要ではないか
- ・避難の時の道路概況と道程はよくわかった。個々の避難（自家用車等）とか状況をもう少し多様に考えて、第2、第3の避難先候補があっても良いと思う。
- ・参加した内容を町内の人にどのように広めていくか考えたい。
- ・机上での訓練で終わりにしてほしくない。
- ・地域住民に広報誌等で避難所や経路を明確に知らせることが必要。
- ・気象リスク（雪）の大きい時期の他県避難は思い出深いものがあった。市関係者のタイムリーな車内アナウンスは安心材料。ご苦労に感謝。お疲れさまでした。
- ・移動の大変さを少しでも感じ取れたのが収穫。できれば県南西、千葉、栃木あたりが避難地となれば良いのかと考える。
- ・本日のような気象状況の中、東北地方への避難は不可能と考えます。
- ・凍結した道路を個人の車両で移動することは非常に危険。
- ・季節によって避難先を選択することになる。
- ・個人で行動する場合の避難所の場所及びスクリーニングの場所等明記してほしい。
- ・市長のお話のように、この季節の訓練は良かったと思う。実際に行動してみないと身につかない。体で覚えることも大事
- ・本訓練を多く実施する。

- ・机上では考えられないことが起こった。車の渋滞、事故、コロナ発生など、実施してわかることがある。形だけでなく何回か訓練をやるべき。
- ・集まった人々に市の担当者から早く情報を伝えることをお願いしたい。
- ・より多くの方が1回は訓練に参加
- ・状況説明やわかりやすい案内が必要と思う。不安がいっぱいあるので。
- ・避難の大切さ、動きを理解できた。
- ・コロナ禍の中で、対応が十分に行えなかったことはあるので、今後の活動に期待したい。
- ・いま何の検査をしているのか、次に何の検査なのかの説明が欲しかった
- ・地域での訓練説明会の開催が必要と思う。
- ・寒さ対策。レンタカーはスタッドレスタイヤを
- ・大変有意義であった。
- ・自家用車での避難ルートの周知と渋滞対策
- ・原子力災害発生時各行政間でのスピーディな連携に不安を感じる。
- ・一時集合場所が寒かった。
- ・ある程度の知識を得たので良かった。
- ・市民から選出して自家用車での避難訓練を行ってほしい。
- ・訓練が生かされないことを願う。原発を動かさないでほしい。
- ・人口が密集しており、避難は無理
- ・避難先を方向の違うところを考えてなければ、風向によっては見殺しになるのではないか。
- ・天候が不良の時、不安ですね。
- ・市の職員が前面に出ない訓練は意味なし。全体的に丸投げの印象。
- ・訓練の機会を増やしてほしい。
- ・以前の安全神話に戻りつつあり非常に心配
- ・高濃度廃棄物の最終処分場も決まらない状態での発電所運転は問題
- ・訓練対象の地域住民への事前の訓練情報の通知方法（防災行政無線、エリアメールの活用）について検討が必要と思われました。回覧板（市報）のみでは周知できていなかった。